

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-304729

(43) 公開日 平成11年(1999)11月5日

(51) Int. Cl.⁵
G 0 1 N 23/201
23/207

識別記号

F I
G 0 1 N 23/201
23/207

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平10-115360

(22) 出願日 平成10年(1998) 4 月24日

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号

(72) 発明者 森田 悦男

東京都品川区北品川 6 丁目 7 番35号 ソニ
ー株式会 社内

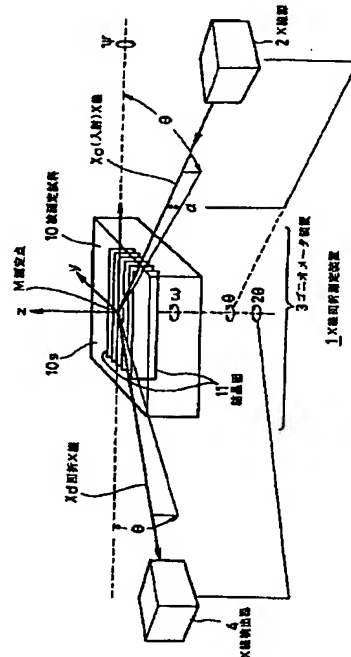
(74) 代理人 弁理士 松隈 秀盛

(54) 【発明の名称】 X線測定方法及びX線測定装置

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 被測定試料の表面に垂直な結晶面について、その結晶配向性やモザイク性、及び面間隔の状態を総合的に把握することができるX線測定方法及びX線測定装置を提供する。

【解決手段】 X線源2と、少なくとも被測定試料10の3方向x, y, zの移動機構と1方向 ω の回転機構とを有して成るゴニオメータ装置3と、試料10によって反射されたX線Xdを検出するX線検出器4と、X線源2とX線検出器3との被測定試料10の測定点Mに対する方向 θ , 2θ を変更するX線回転機構とを備えたX線測定装置1を用いて、試料表面10sが1方向 ω の回転機構と垂直になるように固定し、試料表面10sで全反射する条件にX線の入射角 α を設定する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 X線を発生させ単色化させるX線源と、少なくとも被測定試料の3方向の移動機構と1方向の回転機構とを有して成るゴニオメータ装置と、上記被測定試料によって反射された上記X線を検出するX線検出器と、上記X線源と上記X線検出器とをそれぞれ同期させて回転させることにより上記被測定試料の測定点に対する方向を変更するX線回転機構とを備えたX線測定装置を用いて、上記被測定試料の表面が上記1方向の回転機構の回転軸と垂直になるように上記被測定試料を固定し、上記X線源からのX線が上記被測定試料の表面で全反射する条件に該表面への該X線の入射角を設定し、上記被測定試料の上記表面に垂直な一結晶面におけるブラッグ反射条件を満たす被測定試料の上記回転機構の回転角及び上記X線回転機構の回転角とを中心として、上記回転機構の回転角の所定範囲及び上記X線回転機構の回転角の所定範囲において、上記被測定試料の上記回転機構と、上記X線回転機構とのうちいずれか一方の回転機構の回転角を一定値にした状態で他方の回転機構を回転走査させて上記X線検出器による連続的又は断続的なX線測定を行い、上記一定値を変更して、さらに上記他方の回転機構を回転走査させて上記X線検出器による連続的又は断続的なX線測定を行い、以降上記一定値の変更と上記連続的又は断続的なX線測定を繰り返し、最終的に上記回転機構の上記回転角の上記所定範囲及び上記X線回転機構の上記回転角の上記所定範囲内である2次元領域内のX線強度分布の測定を行うことを特徴とするX線測定方法。

【請求項 2】 X線を発生させ単色化させるX線源と、少なくとも被測定試料の3方向の移動機構と1方向の回転機構とを有して成るゴニオメータ装置と、上記被測定試料によって反射された上記X線を検出するX線検出器と、上記X線源と上記X線検出器とをそれぞれ同期させて回転させることにより上記被測定試料の測定点に対する方向を変更するX線回転機構と、上記1方向の回転機構の回転制御を行う第1の回転制御手段と、上記X線回転機構の回転制御を行う第2の回転制御手段とを備えたX線測定装置であって、上記被測定試料の一結晶面におけるブラッグ反射条件を満たす第1の回転制御手段の回転角及び第2の回転制御手段の回転角と、該第1の回転制御手段の回転角を中心として行われる第1の回転制御手段による回転走査の走査範囲と、該第2の回転制御手段回転角を中心として行われる第2

の回転制御手段による回転走査の走査範囲とが制御プログラムに対して与えられ、上記制御プログラムを用いて、上記第1の回転制御手段及び上記第2の回転制御手段のうちいずれか一方の回転制御手段が上記走査範囲内の一定値である状態に対して、他方の回転制御手段による回転走査及び上記X線検出器による連続的又は断続的なX線測定がなされ、上記一方の回転制御手段の上記走査範囲内の一定値を該走査範囲内で変更された一定値として、上記他方の回転制御手段による回転走査及び上記X線検出器による連続的又は断続的なX線測定が繰り返され、最終的に上記第1の回転制御手段による上記回転走査の走査範囲内でかつ上記第2の回転制御手段による上記回転走査の走査範囲内である2次元領域内のX線強度分布が得られることを特徴とするX線測定装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、全反射とブラッグ反射とを利用して行うX線測定方法であって、被測定試料の例えば面内結晶配向性や面内モザイク性等の表面特性の評価に用いて好適なX線測定方法に係わる。また、このX線測定方法に用いて好適なX線測定装置に係わる。

【0002】

【従来の技術】結晶性試料において、その内部位置に応じて結晶方位が変化する様子、例えば結晶配向、モザイク性等を測定する方法としては、被測定試料を回転軸（いわゆる ω 軸）の回りを回転させながらX線の入射角 θ を変えたときに回折されるX線強度を測定するロックンガープ法や、被測定試料を回転軸（いわゆる ω 軸）の回りに回転させながら入射角と回折角とを測定することによって逆格子空間の強度分布を測定する逆格子マッピング法が用いられている。

【0003】また、結晶内の格子面間隔の状態を評価する方法としては、例えば測定する結晶面からの回折角を測定する $2\theta-\omega$ 法や、 $(h\ k\ l)$ 結晶面における反射と $(-h\ -k\ -l)$ 結晶面における反射のブラッグ条件を満たした結晶方位を正確に走査するボンダ法によって結晶面間隔を測定する方法等が用いられている。

【0004】一方、 $\omega-2\theta$ スキャンを各 ω において逐次測定することによって、目的とする $(h\ k\ l)$ 結晶面に対する逆格子点 $h\ k\ l$ 付近の、被測定試料表面に垂直な逆格子断面強度分布を測定することによって、配向性やモザイク性を測定する手法もある。

【0005】上述の方法では、被測定試料の表面に対して傾いている結晶面か、或いは被測定試料の表面に平行な結晶面における結晶方位の変化の様子や面間隔を測定して評価を行っている。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】これに対して、被測定

試料の表面にほぼ垂直な結晶面の場合には、ブラッグ反射した回折X線が被測定試料の内部に入ってしまうために、前述の方法では回折X線の測定が不可能である。

【0007】そこで、X線の表面に対する入射角 α を小さくして、表面でX線の全反射を起こさせながら、かつ表面に垂直な結晶面によるブラッグ反射を起こさせることによって（いわゆるGIXS：微小入射角X線回折法）、ロッキングカーブ法や $2\theta-\omega$ 法（又は $\omega-2\theta$ 法）による結晶性の評価を行うようにしている。

【0008】ここで、試料の表面にほぼ垂直な結晶面について、面間隔の異なる領域を含み、結晶方位が結晶表面内で変化する試料の測定においては、前述のGIXSによるロッキングカーブ法や $2\theta-\omega$ 法を用いて、結晶方位や格子面間隔の変化の様子が測定されている。

【0009】ところが、GIXSによるロッキングカーブ法では、格子面間隔が近くかつ結晶方位がわずかに変化したような試料においては、格子面間隔が近いことによる効果と結晶方位の変化による効果との2つの効果が重なってしまうため、区別して評価することが困難である。

【0010】一方、GIXSによる $2\theta-\omega$ 法では、格子面間隔は区別できるが、結晶方位の僅かな違いによる面間隔の変化を総合的に捉えることが困難である。

【0011】また、通常の逆格子マッピングにおいては、表面に垂直な方向の逆格子点又は表面に対して斜め方向の逆格子点について、表面に対してほぼ垂直な逆格子断面、場合によっては表面に対して傾斜した断面、を測定するため、表面に平行又は表面に対して傾いた結晶面におけるその結晶面方位の変化を知ることができるが、表面に垂直な結晶面についてはその表面内回転等、結晶面方位の変化を測定することはできない。

【0012】上述した問題の解決のために、本発明においては、被測定試料の表面に垂直な結晶面について、その結晶配向性やモザイク性、及び面間隔の状態を総合的に把握することができるX線測定方法及びX線測定装置を提供するものである。

【0013】

【課題を解決するための手段】本発明のX線測定方法は、X線を発生させ単色化させるX線源と、少なくとも被測定試料の3方向の移動機構と1方向の回転機構とを有して成るゴニオメータ装置と、被測定試料によって反射されたX線を検出するX線検出器と、X線源とX線検出器とをそれぞれ同期させて回転させることにより被測定試料の測定点に対する方向を変更するX線回転機構とを備えたX線測定装置を用いて、被測定試料の表面が1方向の回転機構の回転軸と垂直になるように被測定試料を固定し、X線源からのX線が被測定試料の表面で全反射する条件に表面へのX線の入射角を設定し、被測定試料の表面に垂直な一結晶面におけるブラッグ反射条件を満たす被測定試料の回転機構の回転角及びX線回転機構

の回転角とを中心として、これら2つの回転角の所定範囲において、いずれか一方の回転角を一定値にした状態で他方の回転機構を回転走査させてX線検出器による連続的又は断続的なX線測定を行い、一定値を変更して、さらに他方の回転機構を回転走査させて上記X線検出器による連続的又は断続的なX線測定を行い、以降一定値の変更と連続的又は断続的なX線測定を繰り返し、最終的に2つの回転角の所定範囲内である2次元領域内のX線強度分布の測定を行うものである。

【0014】本発明のX線測定装置は、X線を発生させ単色化させるX線源と、少なくとも被測定試料の3方向の移動機構と1方向の回転機構とを有して成るゴニオメータ装置と、被測定試料によって反射された上記X線を検出するX線検出器と、X線源とX線検出器とをそれぞれ同期させて回転させることにより被測定試料の測定点に対する方向を変更するX線回転機構と、1方向の回転機構の回転制御を行う第1の回転制御手段と、X線回転機構の回転制御を行う第2の回転制御手段とを備えたX線測定装置であって、被測定試料の一結晶面におけるブラッグ反射条件を満たす第1の回転制御手段の回転角及び第2の回転制御手段の回転角と、第1の回転制御手段の回転角を中心として行われる第1の回転制御手段による回転走査の走査範囲と、第2の回転制御手段の回転角を中心として行われる第2の回転制御手段による回転走査の走査範囲とが制御プログラムに対して与えられ、制御プログラムを用いて、上第1の回転制御手段及び第2の回転制御手段のうちいずれか一方の回転制御手段が走査範囲内の一定値である状態に対して、他方の回転制御手段による回転走査及びX線検出器による連続的又は断続的なX線測定がなされ、一方の回転制御手段の走査範囲内の一定値を走査範囲内で変更された一定値として、他方の回転制御手段による回転走査及び上記X線検出器による連続的又は断続的なX線測定が繰り返され、最終的に第1の回転制御手段による回転走査の走査範囲内かつ第2の回転制御手段による回転走査の走査範囲内である2次元領域内のX線強度分布が得られるものである。

【0015】上述の本発明によれば、X線源からのX線が被測定試料の表面で全反射する条件に表面へのX線の入射角を設定しているので被測定試料の表面に垂直な結晶面におけるブラッグ反射によるX線を測定することができ、被測定試料の表面に垂直な一結晶面におけるブラッグ反射条件を満たす2つの回転機構の回転角を中心とした所定範囲の2次元領域内のX線強度分布を測定するので、被測定試料の表面に垂直な結晶面における格子面間隔の変化及び面内方位の変化の分布を正確に知ることができる。

【0016】

【発明の実施の形態】まず、図1を用いて本発明に係るX線測定方法の概念を説明する。図1中、[100]^{*}、[010]^{*}、[001]^{*}で示す矢印は、そ

れぞれx軸方向、y軸方向、z軸方向における逆格子空間のユニットベクトルを示す。そして、 $[100]^*$ と $[010]^*$ の2つのユニットベクトルが作る平面は、通常xy平面とされる被測定試料の表面と平行になる。

【0017】また、図1中、ユニットベクトル $[001]^*$ に平行な断面Szは、被測定試料の表面と垂直な逆格子断面である。ユニットベクトル $[010]^*$ に平行な断面Syは、被測定試料の表面と平行な逆格子断面である。

【0018】前述の従来の測定法では、図中の被測定試料の表面と垂直な逆格子断面Szにおける逆格子点001の周辺の回折X線強度の分布（図中等高線で示す）を測定していた。しかしながら、被測定試料の表面と平行な逆格子断面Syにおける逆格子点010の周辺の回折X線強度の分布を測定することはできなかった。

【0019】これに対して、本発明のX線測定方法においては、被測定試料の表面と平行な逆格子断面Syにおける逆格子点010の周辺の回折X線強度の分布を測定することができるものである。

【0020】続いて、本発明のX線測定方法の実施の形態を説明する。図2は、本発明の実施の形態として、本発明のX線測定方法及びX線測定装置の実施に適用するX線回折測定装置1の概略構成図を示す。

【0021】このX線回折測定装置1は、充分単色化されたX線Xoを発生し被測定試料10に入射させるX線源2と、被測定試料10の方位や被測定試料10内の測定点Mの位置等を設定するゴニオメータ装置3と、回折X線Xdの方向を正確に測定するための分解能を有したX線検出器4とから構成される。

【0022】単色化されたX線源2としては、放射光に限らず例えば回折対陰極X線発生装置やX線管球を用いたX線発生装置を用い、1つ以上の結晶を用いてX線を単色化かつ平行化する機能を有したコリメータ、例えばGe(220)結晶面を用いたチャンネルカット結晶2組を用いた4結晶コリメータを備えたモノクロメータによって、X線を単色化かつ平行化する。

【0023】尚、モノクロメータに用いられるコリメータとしては、Geの(220)結晶面以外の結晶面を用いたり、Ge以外の結晶を用いたり、チャンネルカット結晶1つを用いた2結晶コリメータや、単一の結晶面を用いたコリメータ等、その他の単色化を目的としたコリメータを用いることもできる。

【0024】上述の単色化したX線を、スリット等によって被測定試料10の表面10sの測定位置方向のX線のみに制限して、これを入射X線Xoとして被測定試料10の表面10sに照射する。

【0025】X線源2、スリット等を含むX線照射系は、好ましくは傾きを変化させることによって被測定試料10の表面10sに対する入射X線Xoの入射角 α を変化させることができる構成とする。尚、X線照射系の

傾きを変化させる代わりに、ゴニオメータ装置3側の傾きを変化させることによって入射角 α を変化させることができる構成としてもよい。

【0026】ゴニオメータ装置3は、少なくとも被測定試料10の表面10sにほぼ垂直な回転軸の周囲に被測定試料10を回転させることができる ω 回転機構と、被測定試料10の位置を設定して被測定試料10の測定したい点を入射X線Xoの入射位置に移動できるように構成されたx軸、y軸、z軸の3軸方向の移動機構とを有して構成される。また、図2のX線回折測定装置1では、さらに ω 回転機構の ω 回転軸に垂直な ψ 回転軸によって被測定試料10の表面10sと平行で被測定試料10の表面のあおり角を変化させることができる ψ 回転機構を有して構成されている。そして、好ましくは、これら各回転機構及び移動機構がそれぞれ独立して動くことが可能な構成とする。

【0027】X線検出器4は、全体として上述のゴニオメータ装置3の試料回転機構(ω 回転機構)と同じ回転軸で回転できる回転機構(2 θ 回転機構)上に設置する。そして、回折角(2 θ)を、 ω 回転軸や ψ 回転軸を中心として測定することができるように構成する。

【0028】また、X線検出器4の向きは、入射角 α に合わせて試料表面10sに対する傾斜角度が入射角に等しい角度 α に設定されるようにして、被測定試料10の表面10sで全反射され、かつ表面10sに垂直な結晶面11でブラック反射条件で反射された回折X線Xdを検出できるように構成する。

【0029】このX線検出器4としては、例えばシンチレーション検出器を用いることができ、その前方に回折X線(散乱X線)の方位・回折角(2 θ)を正確に測定できる機能を有する装置、例えばいわゆるアナライザ装置が設置された構成とする。

【0030】上述のアナライザ装置としては、例えば1つ以上の結晶を用いたアナライザ結晶を有し、アナライザ結晶は例えばGe(220)面を用いたチャンネルカット結晶を用いることができる。尚、アナライザ装置は、例えば3結晶や1結晶のアナライザ装置等の上述の構成以外の構成から成るアナライザ装置を用いることもできる。

【0031】尚、X線検出器4は、図2に示す回折X線Xd以外のX線も検出できるような検出器を用いてもよい。

【0032】そして、X線源2とゴニオメータ装置3とX線検出器4とは、特定の一点において、本発明に係る被測定試料10の表面に垂直な結晶面11の測定の場合においては被測定試料10の表面10s上の一点において、X線源2の θ 回転機構の θ 回転軸、X線検出器4の2 θ 回転機構の2 θ 回転軸、 ω 回転軸、 ψ 回転軸がいずれもこの一点Mを通り、かつX線源2からの入射X線がこの一点Mに入射するように配置構成される。この被測

定試料10の表面10s上の一点Mが、X線回折強度の測定における被測定試料10の測定点となる。

【0033】尚、 ψ 回転軸は、入射角 α の回転軸と ω 回転軸との交点即ち、上述の測定点Mを通らない構成を採ることもできるが、好ましくは図2に示すように上述の測定点Mを通る構成とする。

【0034】また、 θ 回転機構、 2θ 回転機構、 ω 回転機構、 ψ 回転機構の各回転機構、及びx軸、y軸、z軸の各移動機構は、好ましくはコンピュータ制御により、それぞれ独立して、かつ自動的に回転走査又は移動することができ、また任意の角度や任意の位置に設定することが可能な構成とする。

【0035】尚、 θ 回転機構と 2θ 回転機構は、それぞれ同期して回転させることによって、図2に示すように、 ψ 回転軸から共に回転角 θ だけ回転させることができる。

【0036】このようなX線回折測定装置1を用いて、本発明に係るX線測定方法を実施する場合について説明する。被測定試料10の表面10sにある測定点Mに対して、被測定試料10の表面10sで全反射を起こすように入射角度 α を浅い角度に設定する。

【0037】その後、被測定試料10の表面10sにはほぼ垂直な結晶面11によるブラッグ条件を満足するように、被測定試料10の回転の ω 回転機構の回転角 ω と、検出器4の 2θ 回転機構の回転角 2θ とを設定する。ここで、被測定試料10の表面10sが、 ω 回転軸と 2θ 回転軸とを含む面に対して垂直になるように、又は測定する結晶面11と ω 回転軸と 2θ 回転軸が平行になるように ψ 回転軸を調整することが望ましい。

【0038】そして、設定した入射角度 α でX線Xoを測定点Mに入射させると同時に、測定しようとしている結晶面11例えば(hk0)結晶面の面内反射のブラッグ反射条件を満足する回転角 ω 付近において回転角 ω を変化させると共に、逐次 $\omega-2\theta$ スキャンを行い、回折X線強度の分布を測定する。即ち、回転角 ω を一定値として $\omega-2\theta$ スキャンによる連続的又は断続的なX線測定を行ってX線検出器4により回折X線の強度分布を得て、回転角 ω を変更して回転角 ω を別の一定値として連続的又は断続的なX線測定を行い、これを回転角 ω の所定範囲内で繰り返す。

【0039】尚、一定値の $\omega-2\theta$ に対して ω スキャンを逐次行うことによって、X線測定を行う方法を採用しても同様の結果を得ることができる。

【0040】これにより、ブラッグ反射条件における回転角 ω 周辺の、回転角 ω の所定範囲内かつ $\omega-2\theta$ の所定範囲内の2次元領域内における回折X線Xdの強度分布を得ることができる。即ち逆格子空間における逆格子点hk0付近の2次元的な強度分布を得ることができる。

【0041】このとき、結晶面11の面内反射のブラッ

グ条件を満足する回転角 ω の値、回転角 ω を変化させる範囲、及び $\omega-2\theta$ スキャンの走査の範囲を設定して測定を行うようにする。

【0042】そして、好ましくは、結晶面11の面内反射のブラッグ条件を満足する回転角 ω の値、回転角 ω を変化させる範囲、及び $\omega-2\theta$ スキャンの走査の範囲を与えれば、制御プログラムによって、回転角 ω 又は $\omega-2\theta$ スキャンの内いずれか一方を一定値に固定して、他方を走査して連続的に回折X線が測定され、一定値の変更と回折X線の測定が繰り返されて、最終的にこれら回転角 ω の範囲内及び $\omega-2\theta$ スキャンの走査の範囲内の2次元領域におけるX線強度分布が得られるようにX線回折測定装置1を構成する。

【0043】この測定結果を、縦軸を ω 軸、横軸を $\omega-2\theta$ 軸、又はその逆に表示することによって、各々の方向の強度分布を2次元的に把握することができる。尚、この得られた回折X線強度の分布の測定結果は、縦軸及び横軸を角度の単位から逆格子空間の単位系(長さ分の1)に変換して表示することもできる。

【0044】上述の測定の手順は、通常の逆格子マッピングによる測定と同様である。

【0045】上述のように測定を行うことにより、入射X線Xoの単色性/平行性と、X線検出器4の精度のよさとを利用して、回折X線Xdの回折角 2θ を分解能良く精密に測定でき、逆格子点付近の回折X線強度分布を2次元的に細かく知ることができる。

【0046】これにより、通常の逆格子マッピング法の特長を有しているばかりでなく、通常の逆格子マッピング法では測定できない、表面10sにはほぼ平行な逆格子点hk0周辺の表面に平行な逆格子断面における回折X線強度の分布の測定が可能となる特長を有している。また、前述のGISXにおけるロッキングカーブ法では区別が難しかった、格子定数の変化と結晶方位の変化とを区別して2次元的に表示することができる。

【0047】ここで、得られる2次元の回折X線強度分布において、 $\omega-2\theta$ スキャン方向の広がりや分布は、格子面間隔の変化の様子を表す。また、 ω スキャン方向の広がりや分布は、測定した結晶面11の結晶方位のふらつき分布の様子を表す。

【0048】そして、結晶方位と格子面間隔の変動が組み合わさったような複雑な構造材料の場合には、 ω スキャンを繰り返す、或いは $\omega-2\theta$ スキャンを繰り返す、といった1次元的な測定のやり方では、実際の構造とは異なる誤った理解をしてしまう危険性があるが、上述の実施の形態に示す測定方法によれば、網羅的に2次元的な情報が得られるため、このような誤った理解をしてしまう危険を回避することができる。

【0049】また、表面に平行な逆格子断面Syを測定することができるために、結晶面11の面内回転変化の様子を面内格子面間隔とも区別して定量的に測定するこ

とができる。

【0050】上述の本発明のX線測定方法により実際に測定を行った結果を図3に示す。図3の測定に用いた試料10は、サファイア基板上に成長させたGa₂N（窒化ガリウム）エピタキシャル成長結晶である。

【0051】図3は、この試料10の表面10sの結晶面11のブラッグ条件を満たす回転角 ω 及び回転角 2θ の周辺で、これらの回転角 ω 、 2θ を変化させたときの回折X線強度の分布を示す。即ち、試料10の表面10sの面内結晶方位のふらつき分布状態を表している。

【0052】この測定では、 $\omega-2\theta$ 方向にも変化や広がり、即ち格子定数の広がり又は変化は観察されていないが、被測定試料10の表面10s内に、又はごく表面近傍に格子定数の異なる例えばAlGa₂N、GaInN等の物質が混在する場合には、 $\omega-2\theta$ 方向にも変化や広がり観察される。

【0053】尚、図3では回転角 ω の範囲が中心の角度 $\pm 0.2^\circ$ 、 $\omega-2\theta$ の範囲が中心の角度 $\pm 0.05^\circ$ に設定されて測定した場合であったが、これらの測定の範囲は、結晶面間隔の分布や結晶方位の分布等の試料の状態によって、必要に応じて広い範囲或いは狭い範囲を設定して2次元分布測定を行うことができる。

【0054】上述の本発明に係るX線測定方法の応用対象としては、例えばIII族元素の窒化物系材料や結晶配向した金属薄膜、半導体薄膜、誘電体薄膜等種々の材料の面内配向の定量的な評価に用いることができる。そして材料の結晶性の正確な評価が可能となり、結晶性の向上に適用して、半導体デバイス、磁気記録デバイス、表示デバイスなど各種デバイスの特性を向上することができる。

*【0055】本発明のX線測定方法及びX線測定装置は、上述の実施の形態に限定されるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲でその他様々な構成が取り得る。

【0056】

【発明の効果】上述の本発明によれば、全反射条件とブラッグ条件をほぼ満足させるような条件でマッピング測定することによって、表面にほぼ平行な逆格子断面の強度分布を得ることができ、得られた逆格子断面の強度分布から、被測定試料の表面に垂直な結晶面に対しても、結晶面内方向の結晶方位の変動の様子と格子面間隔の変動の様子を区別して総合的に評価できるようになる。

【0057】従って、III族元素の窒化物系材料や結晶配向した金属薄膜、半導体薄膜、誘電体薄膜等種々の材料の結晶性の正確な評価が可能となり、結晶性の向上に適用して、半導体デバイス、磁気記録デバイス、表示デバイスなど各種デバイスの特性の向上に寄与することができる。

【図面の簡単な説明】

20 【図1】本発明のX線測定方法を説明する逆格子空間の模式図である。

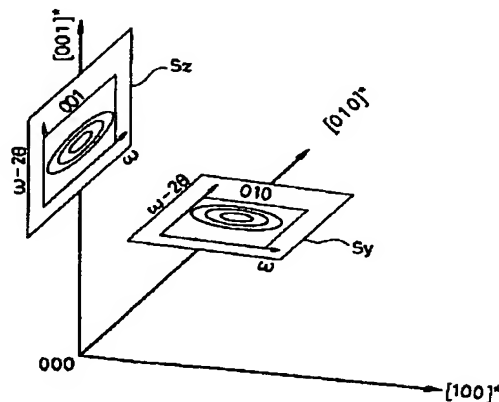
【図2】本発明のX線測定方法に用いるX線測定装置の概略構成図である。

【図3】本発明のX線測定方法を用いてGa₂Nエピタキシャル成長結晶の表面を測定した測定結果の図である。

【符号の説明】

1 X線回折測定装置、2 X線源、3 ゴニオメータ装置、4 X線検出器、10 被測定試料、10s 試料表面、11 結晶面、Xo (入射)X線、Xd 回折X線、M 測定点

【図1】



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-304729

(43)Date of publication of application : 05.11.1999

(51)Int.Cl.

G01N 23/201
G01N 23/207

(21)Application number : 10-115360

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 24.04.1998

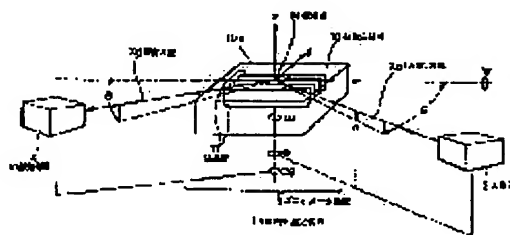
(72)Inventor : MORITA ETSUO

(54) X-RAY MEASUREMENT METHOD AND X-RAY MEASUREMENT DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an X-ray measurement method and an X-ray measurement device that can totally grasp the crystal orientation property and mosaic property and the state of the interval between surfaces of crystal surfaces that are vertical to the surface of a sample to be measured.

SOLUTION: An X-ray source 2, a goniometer device 3 with a traveling mechanism in three directions x, y, and z of at least a sample 10 to be measured and a rotary mechanism in one direction ω , an X-ray detector 4 for detecting X rays X_d being reflected by the sample 10, and an X-ray measuring device 1 with an X-ray rotary mechanism for changing directions θ and 2θ of the X-ray source 2 and the X-ray detector 3 for a measurement point M of the sample 10 to be measured are used, thus fixing a sample surface 10s so that it is vertical to the rotary mechanism of one direction ω and setting an incidence angle α of X rays to conditions for total reflection on the sample surface 10s.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other

than the examiner's decision of rejection or
application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against
examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

*** NOTICES ***

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] X line source which is made to generate an X-ray and is made to monochrome-ize, and the goniometer equipment which has the migration device of the three directions of a device under test, and the rolling mechanism of one direction at least, and changes, The X-ray detector which detects the above-mentioned X-ray reflected by the above-mentioned device under test, The X-ray measuring device equipped with the X-ray rolling mechanism which changes the direction over the point of measurement of the above-mentioned device under test by synchronizing the above-mentioned X line source and the above-mentioned X-ray detector, respectively, and rotating them is used. The above-mentioned device under test is fixed so that the front face of the above-mentioned device under test may become vertical to the revolving shaft of the rolling mechanism of the one above-mentioned direction. The incident angle of this X-ray to this front face is set as the conditions in which the X-ray from the above-mentioned X line source carries out total reflection on the front face of the above-mentioned device under test. It centers on the angle of rotation of the above-mentioned rolling mechanism of a device under test which fulfills the Bragg reflection conditions in the 1 crystal face vertical to the above-mentioned front face of the above-mentioned device under test, and the angle of rotation of the above-mentioned X-ray rolling mechanism. In the predetermined range of the angle of rotation of the above-mentioned rolling mechanism, and the predetermined range of the angle of rotation of the above-mentioned X-ray rolling mechanism Where the angle of rotation of one of rolling mechanisms is made into constant value among the above-mentioned rolling mechanism of the above-mentioned device under test, and the above-mentioned X-ray rolling mechanism, carry out the revolution scan of the rolling mechanism of another side, and continuous or intermittent X-ray measurement by the above-mentioned X-ray detector is performed. Change a up Norikazu constant value, carry out the revolution scan of the rolling mechanism of above-mentioned another side further, and continuous or intermittent X-ray measurement by the above-mentioned X-ray detector is performed. henceforth -- modification of a up Norikazu constant value and the above -- the X-ray measuring method characterized by repeating continuous or intermittent X-ray measurement, and measuring X-ray intensity distribution in the two-dimensional field which is above-mentioned predetermined within the limits of the above-mentioned angle of rotation of the above-mentioned predetermined range of the above-mentioned angle of rotation of the above-mentioned rolling mechanism, and the above-mentioned X-ray rolling mechanism eventually.

[Claim 2] X line source which is made to generate an X-ray and is made to monochrome-ize, and the goniometer equipment which has the migration device of the three directions of a device under test, and the rolling mechanism of one direction at least, and changes, The X-ray detector which detects the above-mentioned X-ray reflected by the above-mentioned device under test, The X-ray rolling mechanism which changes the direction over the point of measurement of the above-mentioned device under test by synchronizing the above-mentioned X line source and the above-mentioned X-ray detector, respectively, and rotating them, It is the X-ray measuring device equipped with the 1st roll control means which performs the roll control of the rolling mechanism of the one above-mentioned direction, and the 2nd roll control means which performs the roll control of the above-mentioned X-ray rolling mechanism. The angle of rotation of the 1st roll control means which fulfills the Bragg reflection conditions in the 1 crystal face of the above-mentioned device under test, and the angle of rotation of the 2nd roll control means, this -- with the scanning zone of the revolution

scan by the 1st roll control means performed focusing on the angle of rotation of the 1st roll control means The scanning zone of the revolution scan by the 2nd roll control means performed focusing on the 2nd roll control means angle of rotation is given to a control program. this -- As opposed to the condition that one of roll control means is the constant value in the above-mentioned scanning zone using the above-mentioned control program among the roll control means of the above 1st, and the roll control means of the above 2nd The revolution scan by the roll control means of another side and the continuous or intermittent X-ray measurement by the above-mentioned X-ray detector are made, and the constant value in the above-mentioned scanning zone of the roll control means of the method of up Norikazu as constant value which is in this scanning zone and was changed The revolution scan by the roll control means of above-mentioned another side and the continuous or intermittent X-ray measurement by the above-mentioned X-ray detector are repeated. The X-ray measuring device characterized by acquiring the X-ray intensity distribution in the two-dimensional field which is in the scanning zone of the above-mentioned revolution scan by the roll control means of the above 1st eventually, and is in the scanning zone of the above-mentioned revolution scan by the roll control means of the above 2nd.

[Translation done.]

*** NOTICES ***

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Field of the Invention] This invention is an X-ray measuring method performed using total reflection and Bragg reflection, is used for assessment of surface characteristics, such as a device under test, for example, the crystal stacking tendency within a field, and mosaicism within a field, and relates to a suitable X-ray measuring method. Moreover, it uses for this X-ray measuring method, and is involved in a suitable X-ray measuring device.

[0002]

[Description of the Prior Art] As an approach of measuring signs, for example, crystal orientation, that crystal orientation changes according to the internal location, mosaicism, etc., in a crystalline sample The rocking curve method which measures the X-ray intensity diffracted when the angle of incidence theta of an X-ray is changed rotating the surroundings of a revolving shaft (the so-called omega shaft) for a device under test, The reciprocal-lattice mapping method which measures the intensity distribution of reciprocal space is used by measuring an incident angle and an angle of diffraction, rotating a device under test around a revolving shaft (the so-called omega shaft).

[0003] Moreover, the 2 theta-omega method which measures the angle of diffraction from the crystal face measured, for example as an approach of evaluating the condition of the lattice spacing in a crystal, the approach of measuring crystal-face spacing by the bond method which scans to accuracy the crystal orientation which satisfied the Bragg condition of the echo in the crystal face (hkl) and the echo in the crystal face (-h-k-l), etc. are used.

[0004] On the other hand, there is also the technique of measuring a stacking tendency and mosaicism by measuring an omega-2theta scan serially in each omega by measuring reciprocal-lattice cross-section intensity distribution vertical to the device-under-test front face near [to the crystal face made into the object (hkl)] reciprocal-lattice point hkl.

[0005] the crystal face to which it leans to the front face of a device under test by the above-mentioned approach -- or it is evaluating by measuring the situation and spacing of change of crystal orientation in the parallel crystal face on the surface of a device under test.

[0006]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] On the other hand, on the surface of a device under test, in the case of the almost vertical crystal face, in order that the diffraction X-ray which carried out Bragg reflection may keep close in the interior of a device under test, measurement of a diffraction X-ray is impossible by the above-mentioned approach.

[0007] Then, it is made to perform crystalline assessment by (the so-called GIXS:minute incident angle X-ray diffraction method), the rocking curve method, or the 2 theta-omega method (or omega-2theta law) by making the Bragg reflection by the crystal face vertical to a front face start, making small the incident angle alpha over the front face of an X-ray, and making the total reflection of an X-ray cause on a front face.

[0008] Here, in measurement of the sample from which crystal orientation changes in a crystal front face, the situation of change of crystal orientation or a lattice spacing is measured about the almost vertical crystal face using the above-mentioned rocking curve method and the above-mentioned 2 theta-omega method by GIXS including the field where spacings differ on the surface of the sample.

[0009] However, it is difficult to distinguish and to evaluate by the rocking curve method by GIXS

in a sample from which near and crystal orientation changed [the lattice spacing] slightly, since two effectiveness of the effectiveness by a lattice spacing being near and the effectiveness by change of crystal orientation laps.

[0010] It is difficult to, catch synthetically change of the spacing by the slight difference in crystal orientation on the other hand, although a lattice spacing is distinguishable by the 2 theta-omega method by GIXS.

[0011] Moreover, in order to measure an almost vertical reciprocal-lattice cross section and the cross section which inclined to the front face depending on the case to a front face about the reciprocal-lattice point of the direction of slant in the usual reciprocal-lattice mapping to the reciprocal-lattice point or front face of a direction vertical to a front face, Although change of the crystal-face bearing in the crystal face which inclined to the front face to parallel or a front face can be known, about the crystal face vertical to a front face, the surface internal version etc. cannot measure change of crystal-face bearing.

[0012] The X-ray measuring method and X-ray measuring device which can grasp synthetically the crystal stacking tendency and mosaicism, and the condition of a spacing about the vertical crystal face on the surface of a device under test in this invention for solution of the problem mentioned above are offered.

[0013]

[Means for Solving the Problem] X line source which the X-ray measuring method of this invention makes generate an X-ray, and is made to monochrome-ize, and the goniometer equipment which has the migration device of the three directions of a device under test, and the rolling mechanism of one direction at least, and changes, The X-ray measuring device equipped with the X-ray rolling mechanism which changes the direction over the point of measurement of a device under test by synchronizing the X-ray detector which detects the X-ray reflected by the device under test, and X line source and an X-ray detector, respectively, and rotating them is used. A device under test is fixed so that the front face of a device under test may become vertical to the revolving shaft of the rolling mechanism of one direction. The incident angle of the X-ray to a front face is set as the conditions in which the X-ray from X line source carries out total reflection on the surface of a device under test. It sets in the predetermined range of these two angles of rotation focusing on the angle of rotation of the rolling mechanism of a device under test which fulfills the Bragg reflection conditions in the 1 vertical crystal face on the surface of a device under test, and the angle of rotation of an X-ray rolling mechanism. Where one of angles of rotation is made into constant value, carry out the revolution scan of the rolling mechanism of another side, and perform continuous or intermittent X-ray measurement by the X-ray detector, and constant value is changed. Furthermore the revolution scan of the rolling mechanism of another side is carried out, continuous or intermittent X-ray measurement by the above-mentioned X-ray detector is performed, modification of constant value and continuous or intermittent X-ray measurement are repeated henceforth, and X-ray intensity distribution in the two-dimensional field which is predetermined within the limits of two angles of rotation eventually is measured.

[0014] X line source which the X-ray measuring device of this invention makes generate an X-ray, and is made to monochrome-ize, and the goniometer equipment which has the migration device of the three directions of a device under test, and the rolling mechanism of one direction at least, and changes, The X-ray rolling mechanism which changes the direction over the point of measurement of a device under test by synchronizing the X-ray detector which detects the above-mentioned X-ray reflected by the device under test, and X line source and an X-ray detector, respectively, and rotating them, It is the X-ray measuring device equipped with the 1st roll control means which performs the roll control of the rolling mechanism of one direction, and the 2nd roll control means which performs the roll control of an X-ray rolling mechanism. The angle of rotation of the 1st roll control means which fulfills the Bragg reflection conditions in the 1 crystal face of a device under test, and the angle of rotation of the 2nd roll control means, The scanning zone of the revolution scan by the 1st roll control means performed focusing on the angle of rotation of the 1st roll control means, The scanning zone of the revolution scan by the 2nd roll control means performed focusing on the 2nd roll control means angle of rotation is given to a control program: As opposed to the condition that one of roll control means is the constant value in a scanning zone using a control program among the

roll control means of a top 1st, and the 2nd roll control means The revolution scan by the roll control means of another side and the continuous or intermittent X-ray measurement by the X-ray detector are made, and the constant value in the scanning zone of one roll control means as constant value which is in a scanning zone and was changed The revolution scan by the roll control means of another side and the continuous or intermittent X-ray measurement by the above-mentioned X-ray detector are repeated. The X-ray intensity distribution in the two-dimensional field which is in the scanning zone of the revolution scan by the 1st roll control means eventually, and is in the scanning zone of the revolution scan by the 2nd roll control means is acquired.

[0015] Since the angle of incidence of the X-ray to a front face is set as the conditions in which the X-ray from X line source carries out total reflection on the surface of a device under test according to above-mentioned this invention, the X-ray by the black echo in the vertical crystal face can be measured on the surface of a device under test. Since the X-ray intensity distribution in the two-dimensional field of the predetermined range centering on the angle of rotation of two rolling mechanisms which fulfills the black reflective conditions in the 1 vertical crystal face on the surface of a device under test is measured Distribution of change of the lattice spacing in the vertical crystal face and change of bearing within a field can be known to accuracy on the surface of a device under test.

[0016]

[Embodiment of the Invention] First, the concept of the X-ray measuring method which starts this invention using drawing 1 is explained. Inside of drawing 1, and $[100]^*$, and $[010]^*$ and $[001]^*$ The shown arrow head shows the unit vector of the reciprocal space in the direction of a x axis, y shaft orientations, and z shaft orientations, respectively. And $[100]^* [010]^*$ The flat surface which two unit vectors make becomes the front face of a device under test and parallel which are usually made into xy flat surface.

[0017] Moreover, inside of drawing 1, and unit vector $[001]^*$ The parallel cross section Sz is a reciprocal-lattice cross section vertical to the front face of a device under test. Unit vector $[010]^*$ The parallel cross section Sy is a reciprocal-lattice cross section parallel to the front face of a device under test.

[0018] By the above-mentioned conventional measuring method, distribution (a drawing middle quantity line shows) of the surrounding diffraction X-ray intensity of the reciprocal-lattice point 001 in the reciprocal-lattice cross section Sz vertical to the front face of the device under test in drawing was measured. However, distribution of the surrounding diffraction X-ray intensity of the reciprocal-lattice point 010 in the reciprocal-lattice cross section Sy parallel to the front face of a device under test was not able to be measured.

[0019] On the other hand, in the X-ray measuring method of this invention, distribution of the surrounding diffraction X-ray intensity of the reciprocal-lattice point 010 in the reciprocal-lattice cross section Sy parallel to the front face of a device under test can be measured.

[0020] Then, the gestalt of operation of the X-ray measuring method of this invention is explained. Drawing 2 shows the outline block diagram of the X diffraction measuring device 1 applied to operation of the X-ray measuring method of this invention, and an X-ray measuring device as a gestalt of operation of this invention.

[0021] This X diffraction measuring device 1 consists of an X line source 2 which generates X-ray X₀ monochrome-ized enough, and carries out incidence to a device under test 10, goniometer equipment 3 which sets up bearing of a device under test 10, the location of the point of measurement M in a device under test 10, etc., and X-ray detector 4 with the resolution for measuring the direction of diffraction X-ray X_d to accuracy.

[0022] the monochromator equipped with 4 crystal collimator using not only synchrotron orbital radiation but 2 sets of channel cut crystals using a collimator with [using the rotating target X-ray generator or the X-ray generator using an X-ray tube / using one or more crystals] monochrome-izing and the parallel-ized function for an X-ray, for example, germanium (220) crystal face, as a monochrome-ized X line source 2 -- an X-ray -- monochrome-izing -- and it parallel-izes.

[0023] In addition, as a collimator used for a monochromator, the crystal faces other than the crystal face (220) of germanium can be used, the crystal of those other than germanium can be used, or the collimators aiming at other monochrome-izing, such as 2 crystal collimator which used one channel

cut crystal, and a collimator using the single crystal face, can also be used.

[0024] A slit etc. restricts the monochrome-ized above-mentioned X-ray only to the X-ray of the direction of a measuring point of 10s of front faces of a device under test 10, and 10s of front faces of a device under test 10 is irradiated by making this into incidence X-ray X_o .

[0025] X-ray illuminating system containing the X line source 2, a slit, etc. is considered as the configuration to which the incident angle α of incidence X-ray X_o to 10s of front faces of a device under test 10 can be changed by changing an inclination preferably. In addition, it is good by changing the inclination by the side of goniometer equipment 3 also as a configuration to which the incident angle α can be changed instead of changing the inclination of X-ray illuminating system.

[0026] Goniometer equipment 3 has the migration device of 3 shaft orientations of the x axis constituted so that the point of wanting to set omega rolling mechanism which can rotate a device under test 10, and the location of a device under test 10 as the perimeter of a revolving shaft almost vertical to 10s of front faces of a device under test 10 at least, and to measure a device under test 10 could be moved to the incidence location of incidence X-ray X_o , the y-axis, and the z-axis, and is constituted. Moreover, with psi revolving shaft still more nearly vertical to omega revolving shaft of omega rolling mechanism, it is parallel to 10s of front faces of a device under test 10, and it has psi rolling mechanism to which the gate angle of the front face of a device under test 10 can be changed, and consists of X diffraction measuring devices 1 of drawing 2. And it considers as the configuration which can be preferably moved independently by each [these] rolling mechanism and the migration device, respectively.

[0027] X-ray detector 4 is installed on the rolling mechanism (2theta rolling mechanism) which can be rotated with the revolving shaft same as a whole as the sample rolling mechanism (omega rolling mechanism) of above-mentioned goniometer equipment 3. And an angle of diffraction (2theta) is constituted so that omega revolving shaft and psi revolving shaft can be measured as a core.

[0028] Moreover, according to the incident angle α , as whenever [to 10s of sample front faces / tilt-angle] is set as the include angle α equal to an incident angle, the sense of X-ray detector 4 is constituted so that diffraction X-ray X_d which total reflection was carried out at 10s of front faces of a device under test 10, and was reflected on black reflective conditions in the crystal face 11 vertical to 10s of front faces can be detected.

[0029] As this X-ray detector 4, a scintillation detector can be used, for example and it considers as the configuration with which the equipment which has the function which can measure bearing and the angle of diffraction (2theta) of a diffraction X-ray (scattered X-rays) to accuracy, for example, the so-called analyzer equipment, was installed ahead [that].

[0030] It has the analyzer crystal using one or more crystals as above-mentioned analyzer equipment, for example, and an analyzer crystal can use the channel cut crystal which used for example, germanium (220) side. In addition, the analyzer equipment which consists of configurations other than the configuration above-mentioned [, such as analyzer equipment of for example, three crystals or one crystal,] can also be used for analyzer equipment.

[0031] In addition, the detector which can also detect X-rays other than diffraction X-ray X_d shown in drawing 2 may be used for X-ray detector 4.

[0032] And the X line source 2, goniometer equipment 3, and X-ray detector 4 In measurement of the crystal face 11 vertical to the front face of the device under test 10 concerning this invention, in one specific point, it sets one on 10s of front faces of a device under test 10. In this one point M, as the incidence X-ray from a passage and the X line source 2 carries out incidence to this one point M, the arrangement configuration also of any is carried out for theta revolving shaft of theta rolling mechanism of the X line source 2, 2theta revolving shaft of 2theta rolling mechanism of X-ray detector 4, omega revolving shaft, and psi revolving shaft. One point M on 10s of front faces of this device under test 10 becomes the point of measurement of the device under test 10 in measurement of X diffraction reinforcement.

[0033] In addition, although psi revolving shaft can also take the configuration which does not pass, Intersection M, i.e., the above-mentioned point of measurement, of a revolving shaft and omega revolving shaft of the incident angle α , it is considered as the configuration which passes along the above-mentioned point of measurement M as preferably shown in drawing 2.

[0034] Moreover, each migration device of each rolling mechanism of theta rolling mechanism, 2theta rolling mechanism, omega rolling mechanism, and psi rolling mechanism and a x axis, the y-axis, and the z-axis is considered as the configuration which it each becomes independent, and it can revolution-scan, can move automatically, and can be preferably set as the include angle of arbitration, or the location of arbitration by computer control.

[0035] In addition, by synchronizing, respectively and making it rotate, theta rolling mechanism and 2theta rolling mechanism can rotate only an angle of rotation theta from both psi revolving shafts, as shown in drawing 2.

[0036] The case where the X-ray measuring method concerning this invention is enforced using such an X diffraction measuring device 1 is explained. To the point of measurement M in 10s of front faces of a device under test 10, alpha is set as a shallow include angle whenever [incident angle] so that total reflection may be caused at 10s of front faces of a device under test 10.

[0037] Then, the angle of rotation omega of omega rolling mechanism of a revolution of a device under test 10 and angle-of-rotation 2theta of 2theta rolling mechanism of a detector 4 are set up so that the Bragg condition by the crystal face 11 almost vertical to 10s of front faces of a device under test 10 may be satisfied. It is desirable to adjust psi revolving shaft so that the crystal face 11 and omega revolving shaft to measure, and 2theta revolving shaft may be parallel so that 10s of front faces of a device under test 10 may become vertical to a field including omega revolving shaft and 2theta revolving shaft here.

[0038] And while changing an angle of rotation omega in near angle-of-rotation omega are satisfied with of the Bragg reflection conditions of the field internal reflection of the crystal face 11, for example, (hk0), the crystal face, which it is going to measure at the same time it makes point of measurement M carry out incidence of X-ray X_0 by alpha whenever [incident angle / which was set up], an omega-2theta scan is performed serially and distribution of diffraction X-ray intensity is measured. That is, the intensity distribution of a diffraction X-ray are acquired with X-ray detector 4, an angle of rotation omega is changed, X-ray measurement continuous as another constant value or intermittent is performed [continuous or intermittent X-ray measurement with an omega-2theta scan is performed by making an angle of rotation omega into constant value,] for an angle of rotation omega, and this is repeated by predetermined within the limits of an angle of rotation omega.

[0039] In addition, by performing omega scan serially to omega-2theta of constant value, even if it takes the approach of performing X-ray measurement, the same result can be obtained.

[0040] Thereby, the intensity distribution of diffraction X-ray X_d in the two-dimensional field of predetermined within the limits of the angle of rotation omega of the angle-of-rotation omega circumference in Bragg reflection conditions and predetermined within the limits of omega-2theta can be acquired. That is, the two-dimensional intensity distribution of the reciprocal-lattice point hk0 neighborhood in reciprocal space can be acquired.

[0041] At this time, it is made to measure by setting up the value of the angle of rotation omega with which are satisfied of the Bragg condition of the field internal reflection of the crystal face 11, the range to which an angle of rotation omega is changed, and the range of the scan of an omega-2theta scan.

[0042] And if the value of the angle of rotation omega with which are satisfied of the Bragg condition of the field internal reflection of the crystal face 11, the range to which an angle of rotation omega is changed, and the range of the scan of an omega-2theta scan are given preferably With a control program, either is fixed to constant value among an angle of rotation omega or an omega-2theta scan. Another side is scanned, a diffraction X-ray is measured continuously, modification of constant value and measurement of a diffraction X-ray are repeated, and the X diffraction measuring device 1 is constituted so that the X-ray intensity distribution in the two-dimensional field within the limits of these angles of rotation omega and within the limits of the scan of an omega-2theta scan may be acquired eventually.

[0043] The intensity distribution of each direction can be grasped two-dimensional by displaying an axis of ordinate on omega shaft, and displaying an axis of abscissa for this measurement result on an omega-2theta shaft or its reverse. In addition, the measurement result of distribution of this obtained diffraction X-ray intensity can also change and display an axis of ordinate and an axis of abscissa on the system of units (1 for die length) of reciprocal space from the unit of an include angle.

[0044] The procedure of above-mentioned measurement is the same as that of measurement by the usual reciprocal-lattice mapping.

[0045] By measuring as mentioned above, using the monochromaticity/parallelism of incidence X-ray X_0 , and the merit of the precision of X-ray detector 4, angle-of-diffraction 2θ of diffraction X-ray X_d can be measured with sufficient resolution to a precision, and the diffraction X-ray intensity distribution near a reciprocal-lattice point can be known finely two-dimensional.

[0046] By the usual reciprocal-lattice mapping method, this not only has the features of the usual reciprocal-lattice mapping method, but has the features whose measurement of distribution of the diffraction X-ray intensity in a reciprocal-lattice cross section parallel to the front face of the reciprocal-lattice point $hk0$ circumference almost parallel to 10s of front faces which cannot be measured is attained. Moreover, distinction can distinguish a difficult change of a lattice constant, and change of crystal orientation, and can express as the rocking curve method in the above-mentioned GIXS two-dimensional.

[0047] Here, in the two-dimensional diffraction X-ray intensity distribution acquired, the breadth of the omega- 2θ scan direction and distribution express the situation of change of a lattice spacing. Moreover, the breadth of the omega scan direction and distribution express the situation of wandering distribution of the crystal orientation of the measured crystal face 11.

[0048] And in being the complicated structural material with which fluctuation of crystal orientation and a lattice spacing combined, omega scan repeats or there is a danger carry out an understanding which made the mistake in differing from actual structure, in the way of-like 1-dimensional measurement of repeating an omega- 2θ scan, but since two-dimensional information is acquired comprehensively, according to the measuring method shown in the gestalt of above-mentioned operation, it is avoidable in risk of carrying out an understanding which made the mistake in being such.

[0049] Moreover, since the reciprocal-lattice cross section S_y parallel to a front face can be measured, the situation of field internal-version change of the crystal face 11 can be measured quantitatively also [the lattice spacing within a field].

[0050] The result of having measured actually with the X-ray measuring method of above-mentioned this invention is shown in drawing 3 . The sample 10 used for measurement of drawing 3 is the GaN (gallium nitride) epitaxial growth crystal grown up on silicon on sapphire.

[0051] Drawing 3 is the circumference of the angle of rotation omega which fulfills the Bragg condition of the crystal face 11 of 10s of front faces of this sample 10, and angle-of-rotation 2θ , and shows distribution of the diffraction X-ray intensity when changing these angles of rotation omega and 2θ . That is, the wandering distribution condition of the crystal orientation within [of 10s of front faces of a sample 10] a field is expressed.

[0052] although neither change, nor breadth, i.e., the breadth of a lattice constant, or change is observed also in the direction of omega- 2θ in this measurement -- the inside of 10s of front faces of a device under test 10 -- or when [from which a lattice constant differs near the front face very much] matter, such as AlGaN and GaInN, is intermingled, for example, change and breadth are observed also in the direction of omega- 2θ .

[0053] In addition, although it was the case where the main include angle of ± 0.2 degrees and the range of omega- 2θ were set as the main include angle of ± 0.05 degrees, and the range of an angle of rotation omega measured, in drawing 3 , according to the condition of samples, such as distribution of crystal-face spacing, and distribution of crystal orientation, the range of these measurement can set up the large range or the narrow range if needed, and can perform two-dimensional distribution measurement.

[0054] As an object for application of the X-ray measuring method concerning above-mentioned this invention, it can use for quantitative assessment of the orientation within a field of various ingredients, such as a nitride system ingredient of an III group element, a metal thin film which carried out crystal orientation, a semi-conductor thin film, and a dielectric thin film, for example. And exact assessment of the crystallinity of an ingredient can be attained, it can apply to crystalline improvement, and the property of various devices, such as a semiconductor device, a magnetic recording device, and a display device, can be improved.

[0055] The X-ray measuring method and X-ray measuring device of this invention are not limited to

the gestalt of above-mentioned operation, and, in addition to this, various configurations can take them in the range which does not deviate from the summary of this invention.

[0056]

[Effect of the Invention] According to above-mentioned this invention, by carrying out mapping measurement of total reflection conditions and the Bragg condition on conditions with which it is made mostly satisfied, the intensity distribution of a reciprocal-lattice cross section almost parallel to a front face can be acquired, and also to the crystal face vertical to the front face of a device under test, the situation of fluctuation of the crystal orientation of crystal-face inboard and the situation of fluctuation of a lattice spacing are distinguished, and it can evaluate now synthetically from the intensity distribution of the obtained reciprocal-lattice cross section.

[0057] Therefore, exact assessment of the crystallinity of various ingredients, such as a nitride system ingredient of an III group element, a metal thin film which carried out crystal orientation, a semi-conductor thin film, and a dielectric thin film, can be attained, and it can apply to crystalline improvement, and can contribute to improvement in the property of various devices, such as a semiconductor device, a magnetic recording device, and a display device.

[Translation done.]

* NOTICES *

JPO and NCIPi are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1.This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.**** shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] It is the mimetic diagram explaining the X-ray measuring method of this invention of reciprocal space.

[Drawing 2] It is the outline block diagram of the X-ray measuring device used for the X-ray measuring method of this invention.

[Drawing 3] It is drawing of the measurement result of having measured the front face of a GaN epitaxial growth crystal using the X-ray measuring method of this invention.

[Description of Notations]

1 X Diffraction Measuring Device, 2 X Line Source, 3 Goniometer Equipment, 4 X-ray Detector, 10 Device under Test, 10S Sample Front Face, 11 Crystal Face, Xo (Incidence) X-ray, Xd Diffraction X-ray, M Point of Measurement

[Translation done.]

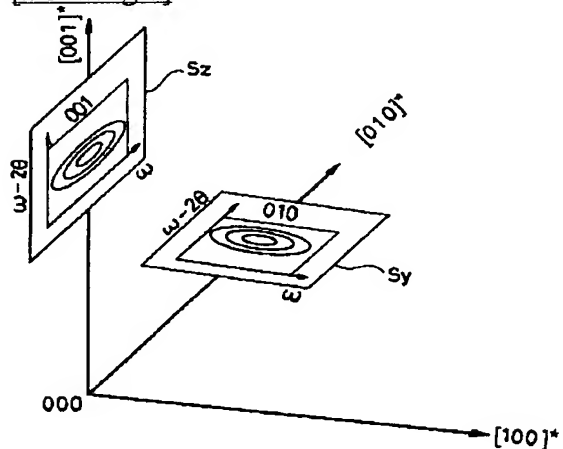
* NOTICES *

JPO and NCIP are not responsible for any damages caused by the use of this translation.

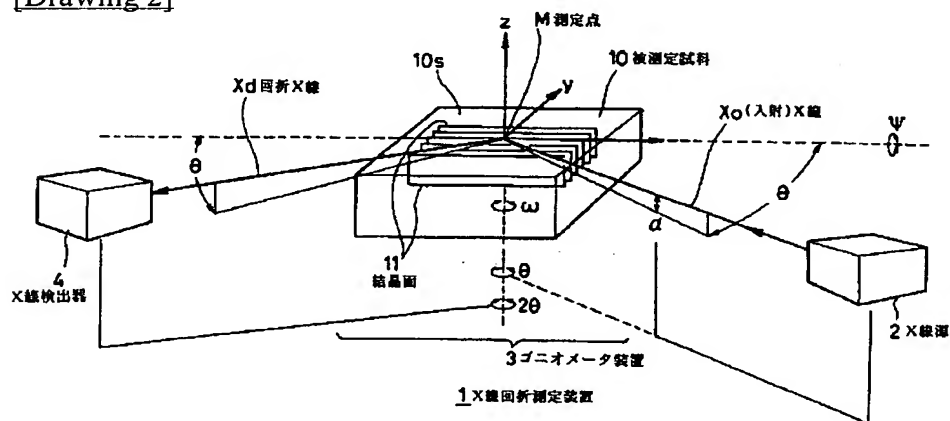
1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

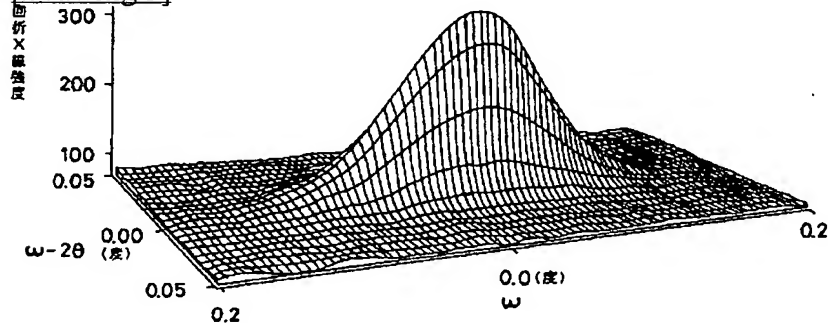
[Drawing 1]



[Drawing 2]



[Drawing 3]



[Translation done.]